



堤防決壊を想定した訓練を実施します

～ 堤防決壊から緊急復旧までをシミュレーション ～

概 要

気候変動等による水災害の激甚化・頻発化が予測されており、毎年のように日本のどこかで堤防決壊等による甚大な被災が発生しています。

このため、万が一堤防決壊が生じても確実に対応できるよう、決壊から緊急復旧までの机上演習を行い、技術の向上及び蓄積・伝承を図ります。

また、今年は長良川9.12豪雨災害から50年にあたることから、当時の状況を改めて振り返ったうえで、同地区で災害が発生した際の対応についても演習を行います。

日時: 令和8年5月22日(金) 13:30～

場所: 木曾川水系ダム統合管理事務所2階会議室

(建物は木曾川上流河川事務所東隣の別棟)

参加: (一社)岐阜県建設業協会、(一社)全国土木コンクリートブロック協会、
堤防維持管理工事受注業者、河川等災害アドバイザー、河川工法伝承研究会、
木曾川上流河川事務所職員 他

取材は 13:30～15:00 の間で随時可能で、シミュレーションの様子をご覧いただけます。

1. 資 料 本紙のみ
2. 解 禁 指定なし
3. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ
4. 問 合 せ 先 木曾川上流河川事務所 〒500-8801 岐阜市忠節町 5-1
工務課 課長 松岡 裕幸
TEL: 058-251-1324 FAX: 058-206-0012

